

いわき民報
石城靖國講社
電話三八一〇
發行所 石城町

検査の厳正を強く要望
市の場合など供出の半数が被害

石城地方今年の馬鈴薯は近來にない作柄で生産額が二百三十二万貫は案に備保出
来る見込だが然し肝心の収穫期に雨量が多かつたため腐敗が續出、二作馬鈴薯
は殊に甚しく平均の場合に十六万七千貫の生産量のうち八万貫はべと病に罹つてど
んく腐敗しているといふので市経済課でもあつて出たこの対策に腐心してゐる。
一方この腐れ薯を扱う食糧公園中出所管内配給所では腐れ薯の対策として自由販賣
したところもあり一方このような薯を合格品として運ぶ食糧事務所に市側から強く
対策を要するなどの腐れ薯のべと病をめぐつて大騒ぎしてゐる。

配給所も悲鳴をあぐ
敷えあげらるゝ腐れの原因

今年のイモが近來珍らしい程方良いと思つて欲しい人へ
腐敗した大きな原因は北海道 分けてやつたのではないかと
産の種薯が到着するまでに、思ふ、中には一俵丸つと腐つ
てゐるものもあるが然し全体か
ら見れば配給イモはさういふ
を使用したことと腐敗の盛
な肥料を大増産するためか
け過ぎたこと、更に収穫期に
水雨が続いたことなどがあけ
られており市内平野方面に現
在畑にある馬鈴薯までこのべ
と病に罹つてゐる始末である
このため貯蔵の効果がない馬
鈴薯を一日も早く供出して安
心した農家の心理が反影
して今を盛にどんく出した
るため各配給所でも腐れイ
モが多く出て弱り切つて悲鳴
をあげてゐる状態である。

明年は川前に
採種場を

こんな結果になるの
を恐れて心配して
いた、石灰をかけた通風
の良い場所へ貯蔵す
るよう市民に要請す
ると共に簡易な通風
や通風の作り方を指
導してこれイモでも無駄
のないように印刷物を配
りだ、要は種イモを決定す
ることが大切なので來年から
川前村の地ヶ城地帯へ採種
場をつくる計畫である。

安全週間の
實施を

五日間の日割決定
一日が實施中の安全週間に當
りその實施状況を警察、優良
事業所に個人の見察も行う
べく労働基準行政協力會並に
平地協働と協力、五日から左
記日割で各市を五方面に分け
て行う。

心配なし
腐れは腐れ一割か
自由販賣許可

市でいつてゐる程く
さつてゐない、當所
では腐れ二割以下と
みてゐる、これから
は畑イモが出廻る見
込みなのでさう心配
ないと思つてゐる、
市内の配給所でも
イモに持つてあつた自由販賣
は絶対許さない食糧公園側
を呼んで嚴重注意する。

検査の厳正を強く要望
市の場合など供出の半数が被害

石城地方今年の馬鈴薯は近來にない作柄で生産額が二百三十二万貫は案に備保出
来る見込だが然し肝心の収穫期に雨量が多かつたため腐敗が續出、二作馬鈴薯
は殊に甚しく平均の場合に十六万七千貫の生産量のうち八万貫はべと病に罹つてど
んく腐敗しているといふので市経済課でもあつて出たこの対策に腐心してゐる。
一方この腐れ薯を扱う食糧公園中出所管内配給所では腐れ薯の対策として自由販賣
したところもあり一方このような薯を合格品として運ぶ食糧事務所に市側から強く
対策を要するなどの腐れ薯のべと病をめぐつて大騒ぎしてゐる。

石城靖國講社
いづれの決定で東京、十日
昇殿参拜の後皇居参拜十一日
の準備で来る八日内郷町、四
臨郷するが希望者は御迎して
倉町、相馬郡石神村百名を卒

四市小中学校校長會議
六、七の兩日平第二小學校で

石城町四市小中学校校長會議は後の通盤方針事業等につき協
議する。
六、七の兩日平第二小學校で
開催される、第一日は午後二
時から建議や協議開始を始
め談話等について協議、意
見の陳述を行うが、翌日は午
前八時半から午前十時まで、
打ち切り懇親會を開くが、建議
や協議等は左の通り。
○建議 學校看視、榮
養士、全補助者は縣に於て
發令されるよう要望(若
松市)。
○協賛 會則一部改正、
都市學校經營の着眼につい
て(本會提出)。
○談話 兒童福利施設狀
況、P.T.A.の活動
状況(福島)都市青年の
指導状況(若松)人事問題
について市當局との關係、
職業指導施設經營に關し各
市中學校の状況、給食自然
料費支出状況(郡山)夏季
休業中の教育施設行政状況
市外より通學するもの、取
扱状況(平市)その他。

木材検査の
規則説明會

木材検査規則普及のため地方
事務所では左記日割で管内の
業者を集めて説明會を開く。
○平一、二、三、四、五、六、
七、八、九、十、十一、十二、
十三、十四、十五、十六、
十七、十八、十九、二十、
二十一、二十二、二十三、
二十四、二十五、二十六、
二十七、二十八、二十九、三十、
三十一、三十二、三十三、
三十四、三十五、三十六、
三十七、三十八、三十九、四十、
四十一、四十二、四十三、
四十四、四十五、四十六、
四十七、四十八、四十九、五十、
五十一、五十二、五十三、
五十四、五十五、五十六、
五十七、五十八、五十九、六十、
六十一、六十二、六十三、
六十四、六十五、六十六、
六十七、六十八、六十九、七十、
七十一、七十二、七十三、
七十四、七十五、七十六、
七十七、七十八、七十九、八十、
八十一、八十二、八十三、
八十四、八十五、八十六、
八十七、八十八、八十九、九十、
九十一、九十二、九十三、
九十四、九十五、九十六、
九十七、九十八、九十九、百。

農地委員會
會長協議會

農地委員會會長協議會は十三
日午後十時から平市協成山に
開き、目下待望改善を要求中
の隣農等石城支部の問題、
則會長酒井良平氏の死去に伴
う後任會長選定、同協議會又

激戦豫想の川部村會
選挙期間は十三日に延期さる
立候補二名、資格申請四十名

縣下最初ばかりか、全縣にも
類の少い村會解散を行った川
部村の村會戦は七日執行の際
定めたが、準備手續關係等
から十三日に延期に決定され
た、定員二十二名に對して資
格申請を行ったものは既に四
十名で、このうち三日までに
立候補の名乗りをあげたもの
は、大日本炭礦新坑會計主任
中村祥氏(三八)と全坑事務
主任若松貞之助氏(四六)の
二人であるが、目下の情勢か
らみると相當の激戦になるや
うと懸念されてゐる、なお改選
の結果、小村村長は果してど
んな態度に出るが、非常に各
方面から興味もつて注目され
てゐる。

地方事務所
林務課會議

石城地方
林務課會議は二十一日午後一時
から本館ホールに開き野野村
長外、十五名出席左記事項を
協議した。
○新炭山増産運動の進捗
補助金と證券で交付される
について、坑木増産増進

社告

今新聞用紙その他資材の値上りなどに伴い本
紙の購料は七月から次の通り改訂いたします。
月極 金卅五圓
郵送購料 基本購料に郵料を加算す
一部賣代價 金一圓三十錢
但し七月中に鐵道運賃などの値上りがあつた場合
は更に新購料に改訂しますから豫め御了承願います
昭和二十三年七月一日
いわき民報社

安藤外交の一裏面史

「中里機庵著『綿羊娘情史』により」

佐藤 一 男

開市延期と關稅輕減 國から日本に輸入する商品の税を輕減することである。江戶からオールドコックが、大阪、兵庫、京都、東京に到着したのは五月で、全額オールドコックと開市延期の本交渉に入つた。しかるに英國外務大臣ルッセンは、全權に對し條約上の開市を延期する事は重大事であつて、我が國は到底同意が出来ぬ、しかし日本が「或る物」讓歩すれば考慮する云々出した。よつて全權がオールドコックと相談すると彼は魂膽のなる處と内心の喜びをかくし「外務大臣のルッセンの「或る物」とは關稅、即ち英

「輸入税率を一切五分平均を減する」
「輸入税率を一切五分平均を減する」という、一八六二年のロンドン協約が成立するに至つた。安政五年の條約では輸入品は平均五分平均であつた。これは米國公使ハリスが、日本の利益を重んじ、米國との條約を定めた結果各國もこれになつた。

「輸入税率を一切五分平均を減する」という、一八六二年のロンドン協約が成立するに至つた。安政五年の條約では輸入品は平均五分平均であつた。これは米國公使ハリスが、日本の利益を重んじ、米國との條約を定めた結果各國もこれになつた。

劣らず滞納の整理に

地方事務所もいよいよ乗出す

石城地方事務所では、中稅務署の積極的な催納処分執行におよび、五月末日限りで徵收額が前年度を超過した。このうち、五月末日限りで徵收額が前年度を超過した。このうち、五月末日限りで徵收額が前年度を超過した。このうち、五月末日限りで徵收額が前年度を超過した。

何と二千五百六十二件

六月中の列車小荷物違反取締り

平市署では六月中の小荷物車で、高橋國一さん(一五)の違反による積載額を三日發打全治一ヶ月間の留置させた。三件に於て六月は、二百五十六件で、増加を示している。

手長工高生

四倉町本町平下高生牛田田(健治)一八、一假名一は、去る二十日朝七時半ころ小通線に、押し棒の隣家の新築原次さん(三〇)の不在を幸に現金三百円と衣類七點を盗み、平市内でバラしていた事が判り、二日四倉署に御用。

カメラ

高價買入 平市三目本通
タナカ
留守中に二日午後二時、衣類盗難。一時市内第...
四倉町東北配電散宿所

安いから賣れる

ライターとケース

只今クサリ付實用ライター 百圓で特賣中

平驛前 いづみや 電三四八番

電柱廣告請負開始

今般市郡下一円の電柱廣告を請負しましたから、何卒各位の御利用をお願いいたします。申込みは、申込みの所に至る御申込み下さい。御一報御相談致します。

一本使用料は税金塗料その他一切を含めて八百圓位

湯本町三三三(電二二二)
東北配電電柱廣告請負

大隅商會

平市世界館隣東北電氣工事請負會社内
四倉町字神町 磐陽興 業株株式會社
四倉一七九 植田兩電業所
各町村東北配電散宿所

譽の三氏

捕賊功勞で内郷署と公安委員會から

内郷町公安委員會では内郷署と公安委員會から、本年三月二十三日、金一封を盗んで逃げたが、内郷町警の土岐に侵入し、物色中の住居不定無職佐藤(一〇)を家族とともに捕縛した。又佐藤、盗賊阿部は、去月九日全町少島山下博(一)方留守宅から衣物衣類等十點、技術ならと自信もつ、上原のラチオの時計、平驛降りて左へ五軒目電二二、上原時計店

皮膚科

江尻醫院

平市材木町二二
平東寶裏(電四八)